
ユニバーサルサービス政策委員会 事業者ヒアリング説明資料

NTT
docomo

2025年2月5日
N T T ド コ モ

はじめに

- 第38回ユニバーサルサービス政策委員会において示された「令和6年度第4四半期の電話のユニバーサルサービス交付金の算定方法の在り方(案)」における、下記検討事項について、弊社の意見をご説明いたします

令和6年度第4四半期の電話のユニバーサルサービス交付金の算定方法の在り方(検討事項)

- ◆ IP網への移行期間中(令和4年4月から令和6年12月まで)に適用していた次の事項の取扱いについて、令和6年度第4四半期に適用するLRICモデルの中でどのように対応するか。
 - ① 第8次PSTN-LRICモデルによる補填額算定値と第9次IP-LRICモデルによる補填額算定値の加重平均値
 - ② 第9次IP-LRICモデルの適用に際し、実際にはメタル回線で設置されている加入者回線を光回線とみなすかどうか
 - ③ モデル外補正の実施の有無(第9次IP-LRICモデルのアクセス網の設備配置ロジック)

当社意見

- 令和6年度第4四半期の電話のユニバーサルサービス交付金の算定方法の在り方(案)は、実態等を踏まえた算定方法となっていると考えており、賛同します

①第8次PSTN-LRICモデルによる補填額算定値と第9次IP-LRICモデルによる補填額算定値の加重
平均値

- NTT東西のPSTNマイグレは予定通り2025年1月時点で完了していることに伴い、**第9次IP-LRICモデルのみで交付金算定を行うことが適当と考えます**

②第9次IP-LRICモデルの適用に際し、実際にはメタル回線で設置されている加入者回線を光回線とみなすかどうか

- 令和6年度第4四半期においても、継続してアクセス回線にメタル回線が用いられる実態を踏まえれば、**実態の回線種別(メタル回線)に基づいたコスト算定を行うことが適当と考えます**

③モデル外補正の実施の有無(第9次IP-LRICモデルのアクセス網の設備配置ロジック)

- 設備配置ロジックの問題点が解消されていないこと及びモデル外補正によって実網により近い設備配置になっていると考えられることから、利用者へ転嫁される負担の観点からも、令和6年度第4四半期も**モデル外補正の対応を継続することが適当と考えます**

つながう。驚きを。幸せを。

^{NTT}
docomo

NTTドコモグループ